

科目名称	作業療法評価学
授業コード	AE210
英語名称	Clinical Assessment in Occupational Therapy:Physical Disabilities I
学期	2024年度前期
単位	1.0
担当教員	黒川 喬介, 大関 健一郎
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	精神障害者を取り巻く歴史的な背景を理解した上で、現代の精神科作業療法の基礎的理論と評価について学習をする。具体的には、作業療法の基本的な視点から、手段 - 目的 - 介入、作業療法の治療機序、作業療法の手順（導入 - 評価 - 計画 - 効果）を学ぶ。学生は、基本的な作業療法の評価の実際についての全体像を理解し、臨床実習への準備をするとともに、3年次の治療学的科目を学習するための基礎知識を得ることを目的とする。
科目に関連する実務経験と授業への活用	本科目は上記内容について作業療法専門分野で業務に従事していた実務経験のある教員による実践的科目である。
到達目標	ディプロマ・ポリシー掲げる、作業参加を通じて人々の健康と幸福を促進する作業療法士としての役割や職責を理解している【役割と職責】、様々な側面から対象者を全人的・統合的に理解する上不可欠な基礎医学的知識および作業療法を理解し基本的な臨床技能を実践できる【知識・技能】を実現するために以下の知識と能力を身につけることを目標とする。 1、精神科作業療法の歴史、臨床業務の流れ（評価から治療構造）を理解する。 2、日常生活で何気なく行っている言動を、意図を持って行うことができる。
計画・内容	1) 精神科の歴史（大関） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 2) 自己理解、精神分析学（大関） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 3) 来談者中心療法、集団理論、集団評価（大関） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 4) 認知行動療法、SST（大関） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 5) ストレス理論（大関） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 6) 評価の流れと手段（評価から治療計画まで）（黒川） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 7) 就労、職業関連（大関） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと 8) 社会機能評価（LASMI）（黒川） （予習）次回授業範囲の教科書を読んでおくこと（復習）教科書のチェック問題を解くこと

計画・内容	<p>9) Rehab (大関) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>10) 評価から治療計画まで (黒川) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>11) 症例研究様式 (黒川) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>12) 治療目標、ICF (黒川) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>13) 日常生活行動評価 (黒川) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>14) 興味チェックリスト (黒川) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>15) まとめ (黒川、大関) (予習) 次回授業範囲の教科書を読んでおくこと (復習) 教科書のチェック問題を解くこと</p> <p>大関：作業療法士 黒川：作業療法士</p>
授業の進め方	板書、配布資料、PowerPoint、動画を使用した授業形式で行う。
能動的な学びの実施	該当しない
授業時間外の学修	<p>授業前の予習は、教科書、参考書等の該当箇所を読み、不明な点をまとめておく。</p> <p>授業後の復習は、教科書、参考書、プリントと授業内容を関連付けて自分の講義ノートを整理すること。 (合計30時間程度)</p>
教科書・参考書	1) 長崎重信、作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト 精神障害作業療法学 第3版、メジカルビュー (2021)
成績評価方法と基準	・定期試験 (100%)
課題等に対するフィードバック	授業中に質問があった場合、その都度フィードバックを行う。
オフィスアワー	「CampusSquareを参照」
留意事項	<p>必修科目である。</p> <p>2年次の本科目では、作業療法の基本的な視点から、手段 - 目的 - 介入、作業療法の治療機序、作業療法の手順 (導入 - 評価 - 計画 - 効果) を学び、基本的な作業療法の評価の実際についての全体像を理解する。3年次の臨床実習で実施できるようにするとともに、治療学的科目を学習する上での必要な基礎知識を得ることを目指す。</p>
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>授業方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・zoomでのオンライン授業と課題学習、オンデマンド授業を組み合わせで行う。 <p>成績評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期末レポート課題 (100%) で評価する。